学校番号	2004

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	日本史発展	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	詳説日本史（山川出版）						
副教材等	図説日本史通覧（帝国書院），新日本史要点ノート(啓隆社)						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

日本史発展では，歴史総合で学習したことをもとに近現代の日本の歴史について学習していきます。日本には様々な文化財や史料があり，歴史的事象を考察する材料がたくさんあります。様々な史料やデータから適切な情報を読み取り，レポートにまとめたり発表したりする活動などを通じて，歴史的事象を多面的・多角的に考察し公正に判断する力を養います。歴史の学習を通じて，社会的事象の見方・考え方を身に付けていきましょう。

2　学習の到達目標

(1)日本の近現代史の展開に関わる諸事象について，地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに，諸資料から日本の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
(2)日本の近現代史に関わる事象の意味や意義，伝統と文化の特色などについて，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目して多面的・多角的に考察し，考察したことを効果的に説明する力や考察を基に議論したりする力を養う。
(3)日本の近現代史に関わる諸事象について関心を持ち，主体的に学習に取り組む態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	日本の近現代史について，地理的条件や世界の歴史と関連づけながら総合的にとらえて理解しているとともに，諸資料から必要な情報を収集し，読み取り，まとめる技能を身につけている。	日本の近現代史の事象や歴史に見られる課題について，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現在とのつながりなどに着目しながら多面的・多角的に考察し，考察したことをレポートにまとめるなど，適切に表現している。	日本の近現代史の展開に関わる諸事象や課題について，主体的に追究しようとしている。

上に示す観点に基づいて，学習のまとまりごとに評価し，学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて，それぞれの観点を適切に配分し，評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	近世から近代へ	1　開国と幕末の動乱 2　幕府の滅亡と新政府の発足	a：対外政策の変容と開国，幕藩体制の崩壊と新政権の成立などを基に，近世から近代への時代の時代の転換を理解している。 b：近世から近代の国家・社会の変容について，多面的・多角的に考察し，根拠を示して表現している。 c：幕末の変化に関わる諸事象について，課題を主体的に探究しようとしている。	小テスト	小テスト レポート	レポート 提出ノート
	近代国家の成立	1　明治維新と富国強兵 2　立憲国家の成立	a：明治維新，自由民権運動を基に，国民国家の形成，アジアや欧米諸国との関係の変容，文明開化の風潮を理解している。 b：日本の工業化の進展，近代の文化の形成について，多面的・多角的に考察し，根拠を示して表現している。 c：明治維新の変化に関わる諸事象について，課題を主体的に探究しようとしている。	小テスト	小テスト レポート	レポート 提出ノート
	近代国家の展開	1　日清・日露戦争と国際関係 2　第一次世界大戦と日本 3　ワシントン体制	a：大日本帝国憲法の制定，条約改正，日清・日露戦争などを基に，立憲体制への移行，国民国家の形成，アジアや欧米諸国との関係の変容を理解している。 b：近代の政治の展開と国際的地位の確立について，多面的・多角的に考察し，根拠を示して表現している。 c：日清・日露戦争が日本国内や諸外国に与えた影響や，第一次世界大戦とその後の変化に関わる諸事象について，課題を主体的に探究しようとしている。	小テスト	小テスト レポート	レポート 提出ノート

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
後期	近代の産業と生活	1　近代産業の発展 2　近代文化の発達 3　市民生活の変容と大衆文化	a：産業革命の展開，交通の整備と産業構造の変容，学問の発展や教育制度の拡充，社会問題の発生などを基に，産業の発展の経緯と近代の文化の特色を理解している。 b：日本の工業化の進展，近代の文化の形成について，多面的・多角的に考察し，根拠を示して表現している。 c：近代国家形成の変化に関わる諸事象について，課題を主体的に探究しようとしている。	小テスト	小テスト レポート	レポート 提出ノート
	恐慌と第二次世界大戦	1　恐慌の時代 2　軍部の台頭 3　第二次世界大戦	a：軍部の台頭と対外政策，戦時体制の強化と第二次世界大戦の展開などを基に，第二次世界大戦に至る過程及び大戦中の政治・社会，国民生活の変容を理解している。 b：第二次世界大戦と日本の動向の関わりについて，多面的・多角的に考察し，根拠を示して表現している。 c：十五年戦争の変化に関わる諸事象について，課題を主体的に探究しようとしている。	小テスト	小テスト レポート	レポート 提出ノート
	占領下の日本	1　占領と改革 2　冷戦の開始と講和	a：占領政策と諸改革，日本国憲法の成立，平和条約と独立の回復などを基に，我が国の再出発及びその後の政治・経済や対外関係を理解している。 b：戦前と戦後の国家・社会の変容，戦後政治の展開，日本経済の発展，第二次世界大戦後の国際社会における我が国の役割について，多面的・多角的に考察し，根拠を示して表現している。 c：戦後日本の変化に関わる諸事象について，課題を主体的に探究しようとしている。	小テスト	小テスト レポート	レポート 提出ノート

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
後期	高度成長の時代	1　55 年体制 2　経済復興から高度経済成長へ	a: 戦後の経済復興，アジア諸国との関係，高度経済成長，社会・経済・情報の国際化などを基に，現代の政治や社会の枠組み，国民生活の変容を理解している。 b: 日本経済の発展，第二次世界大戦後の国際社会における我が国の役割について，多面的・多角的に考察し，根拠を示して表現している。 c: 高度経済成長による人々の生活の変化について，課題を主体的に探究しようとしている。	小テスト	小テスト レポート	レポート 提出ノート
	激動する世界と日本	1　経済大国への道 2　冷戦の終結と日本社会の変容	a: 社会・経済・情報の国際化などを基に，政治・経済や対外関係，現代の政治や社会の枠組み，国民生活の変容を理解している。 b: 政治の展開，日本経済の発展，国際社会における我が国の役割について，多面的・多角的に考察し，根拠を示して表現している。 c: 現代日本の変化に関わる諸事象について，課題を主体的に探究しようとしている。	小テスト	小テスト レポート	レポート 提出ノート
	現代日本の課題の探究	様々な災害と日本	a: 過去の災害に関する諸資料を読み解いて得られた情報をもとに，現代日本の課題の形成に関わる歴史を理解している。 b: 過去の災害に関する諸資料と，既習知識と結びつけて多面的・多角的な考察し，表現している。 c: 自ら主題を的確に設定し，資料を適切に解釈したうえで複数の解釈を比較・検討・選択し，充分な論理展開で叙述・表現している。	小テスト	小テスト レポート	レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度